

道農連委員長 緊急談話

本日の毎日新聞に「輸入米価格偽装」^(注)の記事が掲載された。これが事実であるとするならば、暴落と低米価にあえぐ稲作を主業とする水田農家を愚弄するものであり、強い憤りを覚える。

農水省に対し、速やかに新聞報道の事実関係を調査し、その全容を明らかにするとともに、ただちに抜本的な是正策を講じるよう強く求めるものである。

また、T P P合意について、政府は「国内のコメ生産・価格には全く影響がない」と説明してきたが、その信ぴょう性に大きな疑念・疑義を抱かざるを得ない。われわれが、かねてから懸念してきた安値の輸入米が流入し、国産米価格の下落圧力（コスト割れ）がさらに高まる可能性があることから、改めて、T P P協定の国会承認に強く反対するものである。

9月14日

北海道農民連盟委員長 石川純雄

(注) 9月14日付 毎日新聞記事の概要

輸入米 高値に見せかけ 「調整金」還流、国は放置

安すぎる外国産米が輸入されないよう国の管理下で行われている「売買同時入札」(SBS)を巡り、業者間で輸入価格を実際より高く見せかける取引が横行していたことが内部資料などで分かった。農水省は外部からの指摘を放置していた。・・・・・・・・